{2018年7月登録決定}

世界文化遺産

長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産

8

野崎島の集落跡

Remains of Villages on Nozaki Island

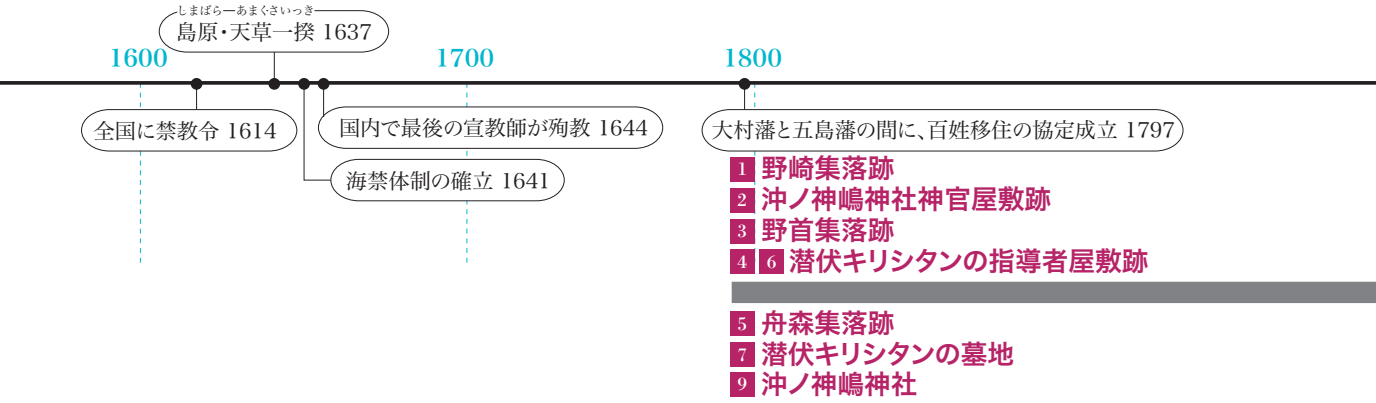
ガイドマップ

野崎島の集落跡の価値

Ⅰ 宣教師不在とキリシタン「潜伏」のきっかけ

Ⅱ 潜伏キリシタンが信仰を実践するための試み

Ⅲ 潜伏キリシタンが共同体を維持するための試み



「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」全体の価値における位置づけ

◎「野崎島の集落跡」は、潜伏キリシタンが信仰の共同体を維持するに当たり、どのような場所を移住先として選んだのかを示す4つの集落のうちの一つです。

◎神道の聖地であった島に開拓移住することによって共同体を維持した集落です。

《基本情報》

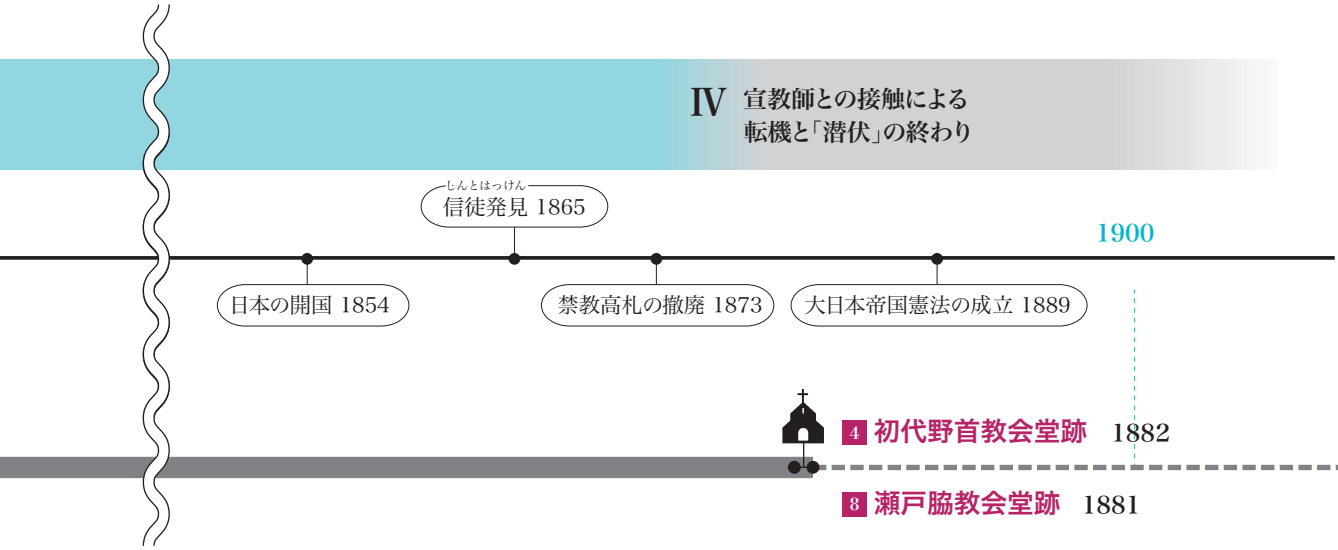
文化財の名称	小値賀諸島の文化的景観
種別	重要文化的景観
指定年	2011年
所在地	北松浦郡小値賀町

集落の見学マナー事前連絡

野崎島は、ほぼ無人島です。ご来島の前には、必ず「おぢかアイランドツーリズム」のホームページをご覧いただくか、お電話にてお問い合わせください。また、「野崎島マナーガイドBOOK」を配布していますので、合わせてお問い合わせください。

おぢかアイランドツーリズム
〒857-4701 長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷2791-13 小値賀港ターミナル内 TEL 0959-56-2646
◎受付時間｜9:00～18:00(年末年始を除き無休)
http://ojikajima.jp/category/tourlism
おぢかアイランドツーリズム 検索

Ⅳ 宣教師との接触による転機と「潜伏」の終わり



歴　史

◎野崎島は、島の北部に立地する沖ノ神嶋神社9が海上交通の守り神として広く崇敬を集め、神道の霊地として一般の人々が生活を営むことのできない島でした。

◎19世紀までに人が居住していたのは、神官の屋敷2を中心とした島の東岸に位置する野崎集落1の1箇所に限られていました。

◎19世紀の中ごろになると、外海地域から各地を転々とした潜伏キリシタンが移住して中央部に野首集落3、南端に舟森集落5を形成しました。

◎潜伏キリシタンは、広く崇敬を集める神社の氏子となって表向きは神道への信仰を装い、指導者を中心にひそかに自分たちの共同体を維持しました4 6 7。

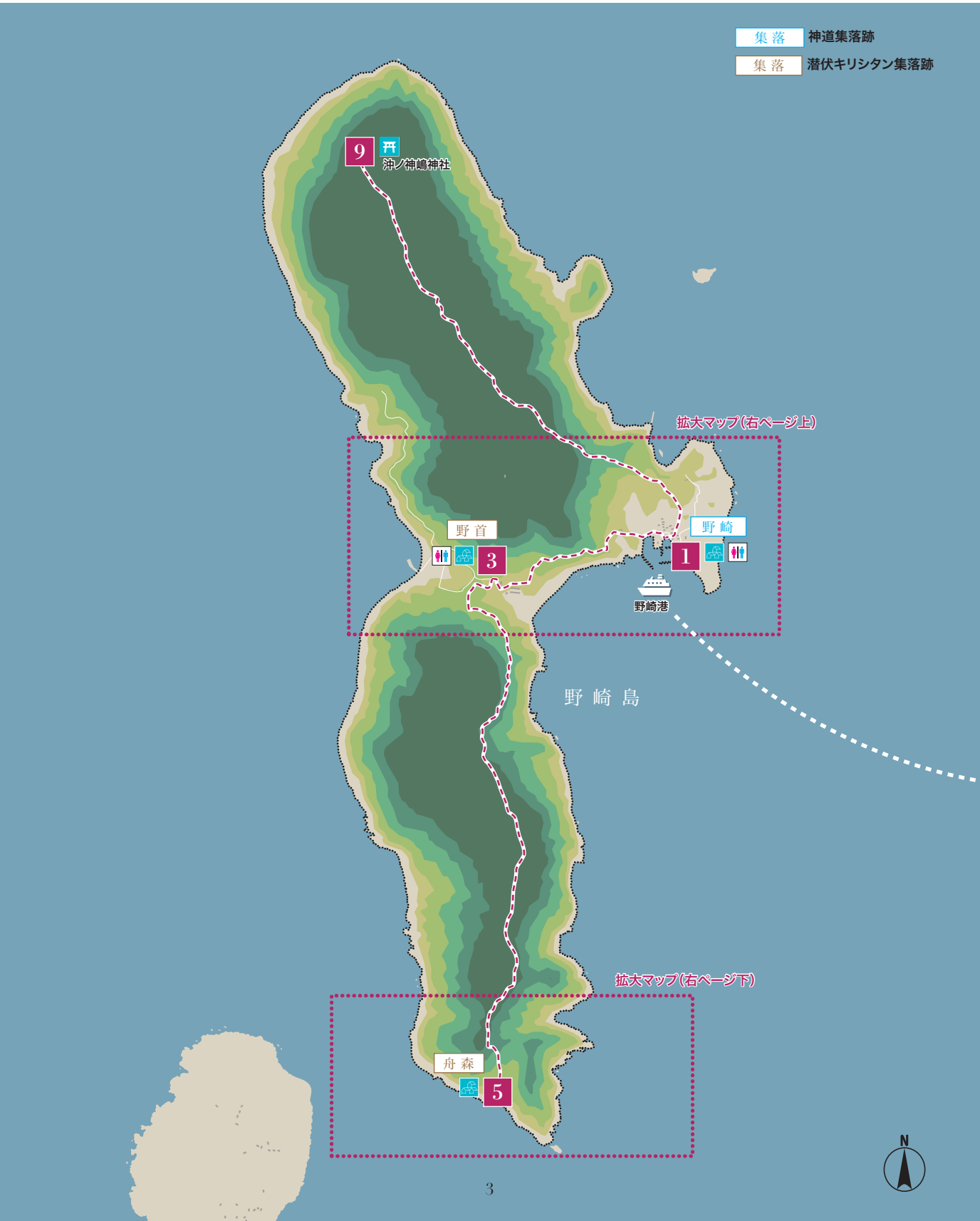
◎野首集落と舟森集落では、それぞれ急斜面地に石垣を築いて僅かな平坦地を造成し、イモやムギを栽培しました。

◎「信徒発見」後、野崎島の潜伏キリシタンは、宣教師と接触を図り、解禁後にはカトリックへ復帰しました。

◎復帰当初は、禁教期の指導者の屋敷を「仮の聖堂」としたが、舟森には1881年に、野首には1882年にそれぞれ最初の木造教会堂が建てられました4 8。

◎野崎島は、2001年に最後の住民が離村したことにより、現在はほぼ無人島となっています。

野崎島の集落跡の広域マップ



「野崎島の集落跡」の拡大マップ

1 野崎集落跡　2 野首集落跡

3 舟森集落跡

《推奨ルート》

A → 1 → 2 → B → 3 → 4 → C → D → 5 → E → 6 → 7 → 8
　　└→ 9

……構成資産範囲	A 情報発信拠点施設	ガイド・案内所	ショップ	関連の建物跡	教会堂
▬▬ 徒歩で移動	A その他のポイント	休憩所	集落跡	ビューポイント	教会堂跡
0 重要ポイント	トイレ	展示	神社	墓地、墓碑	

野崎島の集落跡の重要ポイント案内

1 野崎集落跡（のざきしゅうらくあと）

野崎島には、沖ノ神嶋神社の神官らのみが暮らしていました。19世紀に外海地域から移住してきた潜伏キリシタンは、先住者のいた野崎集落を避け、未開発地の野首地区や舟森地区に集落をつくました。野崎集落内の井戸脇の石仏は、神道信仰によってまつられた水の神様で、潜伏キリシタン集落の野首集落や舟森集落には見られません。

2 沖ノ神嶋神社神官屋敷跡（おきのこうじまじんじゃしんかんやしきあと）

①

①

この場所は、沖ノ神嶋神社の神官一家が代々暮らした屋敷の跡地です。神社の氏子を装っていた潜伏キリシタンも神事に参加しました。悪天候の際には屋敷に附属する遥拝所を通して神社を拝んでいました。遥拝所の祭壇は、禁教期の1823年につくられたことがわかっています。建物は、神官一家から小値賀町が譲り受けて修復しています。

3 野首集落跡（のくびしゅうらくあと）

野首集落跡は、19世紀に外海地域から移住してきた潜伏キリシタンの集落の跡地です。彼らは、未開発地であった野首地区を選び、荒れた土地を開墾して住居や農地としながら、集落をつくりました。潜伏キリシタンの住居や農地は、彼らの営みを示す重要な痕跡です。

4 潜伏キリシタンの指導者屋敷跡・初代野首教会堂跡

①

この場所は、野首集落の潜伏キリシタンの指導者屋敷の跡地です。指導者屋敷では、潜伏キリシタン信仰に基づく、様々な行事が行なわれていたと考えられています。また、解禁後の1882年には集落で最初の教会堂（初代野首教会堂）がここに建てられ、「潜伏」が終わりを迎えました。

5 舟森集落跡

①

舟森集落跡は、19世紀に外海地域から移住してきた潜伏キリシタンの集落の跡地です。彼らは、未開の地であった舟森地区を選び、荒れた土地を開墾して住居や農地としながら、集落をつくりました。野首集落の信徒と婚姻しているなど、2つの集落が相互に関係しながら、信仰を継承しました。

6 潜伏キリシタンの指導者屋敷跡（舟森集落跡）

①

この場所は、舟森集落の潜伏キリシタンの指導者屋敷の跡地です。指導者屋敷では、潜伏キリシタン信仰に基づく、様々な行事が行なわれていたと考えられています。解禁後に指導者は、神父に仕えながら、潜伏キリシタンのカトリックへの復帰を後押ししました。

7 潜伏キリシタンの墓地（舟森集落跡）

①

この場所は、舟森集落の潜伏キリシタンの墓地です。外見は仏教徒の墓と変わりませんが、発掘調査により、仏教で極楽浄土のあるとされる西側ではなく、反対向き（人骨の顔の向きが東側）に埋葬されていたことが確認されています。

8 瀬戸脇教会堂跡

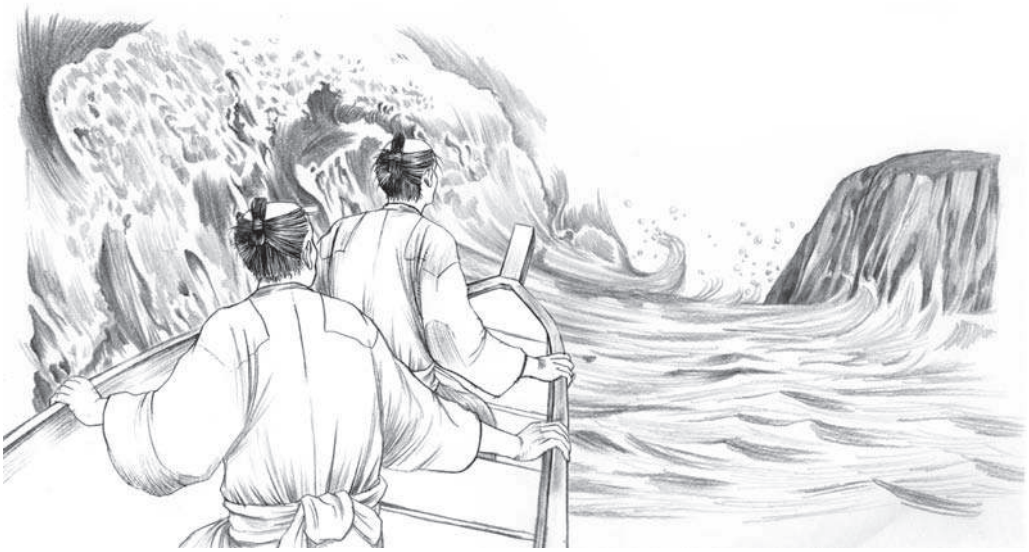
①

瀬戸脇教会堂（1967年以前）

この場所には、解禁後の1881年、集落で最初の教会堂（瀬戸脇教会堂）が建てられました。彼らの「潜伏」が終わりを迎えたことを示しています。1966年の廃村に伴い、教会堂も廃堂となりました。附随していた司祭館は、小値賀本島に移築され、現在も小値賀教会堂として利用されています。

9 沖ノ神嶋神社（おきのこうじまじんじゃ）

沖ノ神嶋神社は、中国との主要な航路の守り神として、704年に建てられました。古来より野崎島全体が神道の聖地とされ、五島列島一円の氏子から崇敬されていました。19世紀中頃、外海地域の潜伏キリシタンは、氏子として神道の聖地に移住すればキリシタンと疑われる可能性が低いと考え、野崎島に移住しました。



※イラストはイメージです。

野崎島の集落跡のその他のポイント案内

A 野崎島ビジターセンター

※入島を希望する方は、ここで届出をお願いします。

Ⓘ

野崎島の自然・文化の保全や来訪者の安全を確保するための遵守事項をお知らせしています。また、世界遺産としての価値や野崎島の自然・歴史・文化などに関する展示、物産品の販売などを行っています。

- ●所　在　地／北松浦郡小値賀町野崎郷192 Tel: 0959-56-2244
- ●営業時間／8:15～15:00
- ●休　館　日／町営船「はまゆう」の運休日（原則第1・第3日曜日）
- ●入場料金／無料

B 野崎集落跡ビューポイント

Ⓘ

野崎集落跡（1978年）

野崎集落跡が一望できます。天然の良港や農業に適した広大な平野部など、島の中で最も恵まれた場所に神官と氏子の集落が形成されたことがわかります。また、沖合いには平戸島や外海地域と五島列島などを結ぶ島々も見ることができます。

C 旧野首教会

Ⓗ

Ⓗ

Ⓗ

1908年に建てられた3代目の教会堂です。設計・施工は鉄川與助で、信徒がキビナゴ漁で貯めたお金で建てられました。煉瓦造で、屋根には日本の瓦が葺かれています。脇祭壇は、記された年号から旧教会のものと考えられます。

教会堂の見学マナー

教会堂は大切な文化財ですので、見学マナーを守り、厳粛な雰囲気の中で心静かにお過ごしください。

- **堂内では帽子を脱ぎ、静かに拝観してください。**
- **堂内にある物にはふれないでください。**
- **柵内、内陣（祭壇域）には入らないでください。**
- **堂内での飲食、飲酒、喫煙は厳禁です。**

Ⓓ 野首集落跡（のくびしゅうらくあと）ビューポイント

Ⓗ

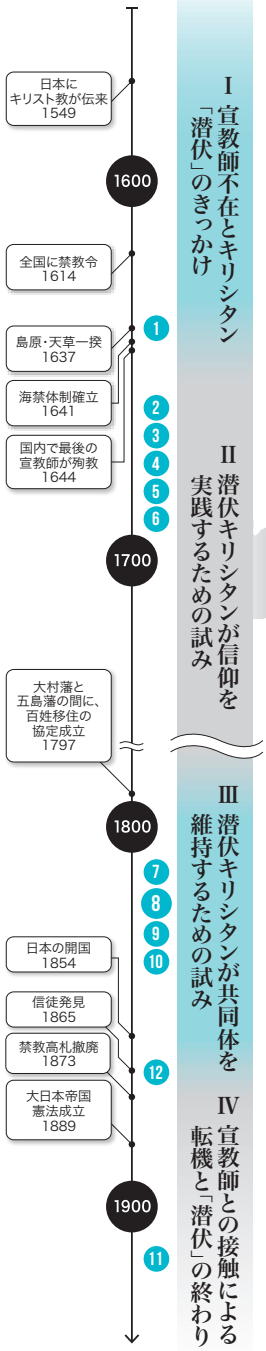
野首集落跡が一望できます。

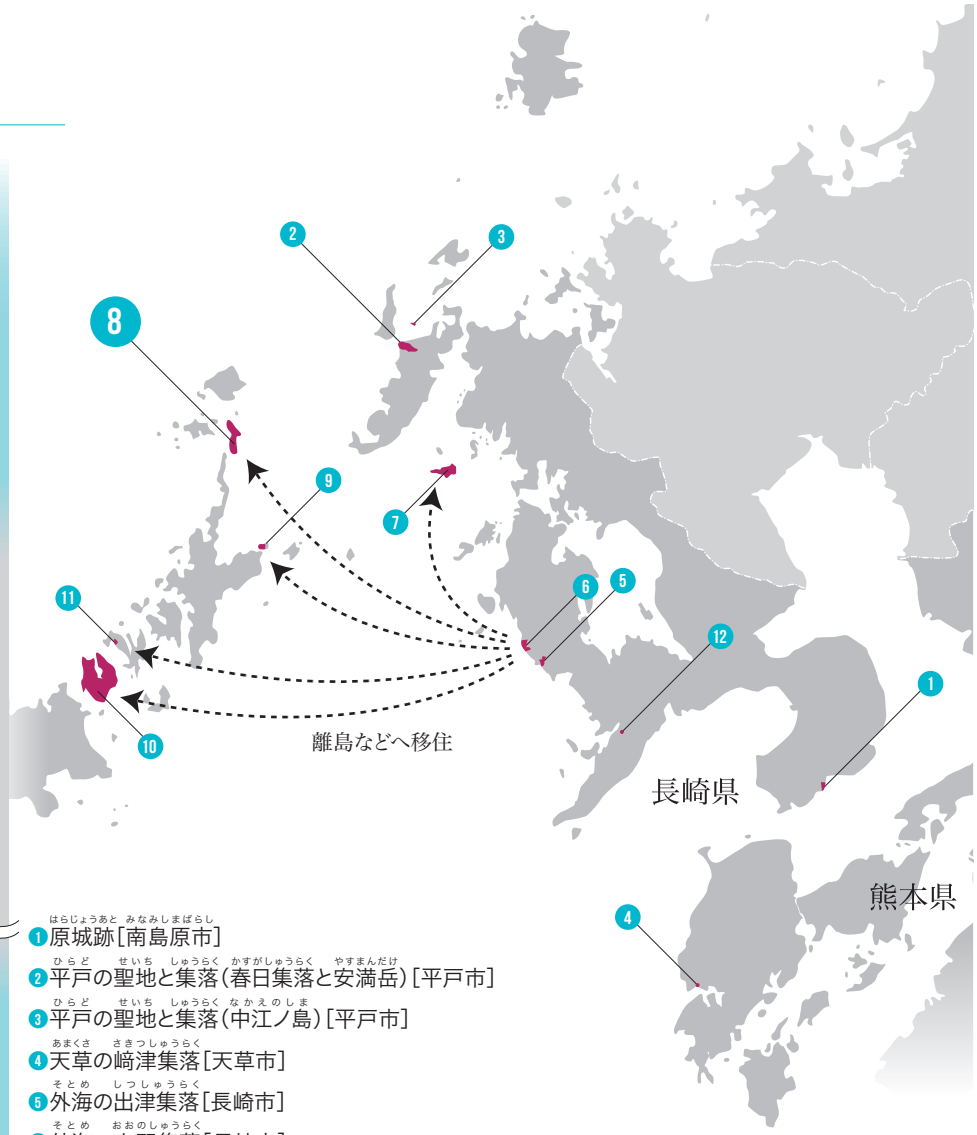
Ⓔ 舟森集落跡（ふなもりしゅうらくあと）ビューポイント

Ⓘ

舟森集落跡が一望できます。南側には五島列島の島々が見えます。

12の構成資産





1. 原城跡[南島原市]
2. 平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)[平戸市]
3. 平戸の聖地と集落(中江ノ島)[平戸市]
4. 天草の﨑津集落[天草市]
5. 外海の出津集落[長崎市]
6. 外海の大野集落[長崎市]
7. 黒島の集落[佐世保市]
8. **野崎島の集落跡[小値賀町]**
9. 頭ヶ島の集落[新上五島町]
10. 久賀島の集落[五島市]
11. 奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)[五島市]
12. 大浦天主堂[長崎市]

「野崎島の集落跡」に関するお問い合わせ

小値賀町 教育委員会

〒857-4701 長崎県北松浦郡小値賀町2371-1 TEL:0959-56-3838

企画・発行／長崎県、熊本県、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、南島原市、小値賀町、新上五島町、天草市

潜伏キリシタン遺産 検索 http://kirishitan.jp

撮影協力／①池田 勉、⑫日暮 雄一

2018年7月発行

国際連合教育科学文化機関

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産
世界遺産登録年:2018年